

研究情報詳細

【氏名】

家田 諭 (いえた さとる)

IETA Satoru

【所属(職位)】

通信教育部造形学部建築学科(准教授)

【取得学位】

博士(学術)

【略歴】

- 2002年3月 芝浦工業大学大学院 工学研究科地域環境システム専攻 単位取得満期退学
- 2002年4月 大正大学 非常勤講師 担当:表現技術B(情報リテラシー教育),博物館実習 (至2005年3月)
- 2002年9月 芝浦工業大学 非常勤講師 担当:建築CAD演習 (至2005年3月)
- 2004年4月 愛知産業大学通信教育部 非常勤講師 担当:図学・製図II (至2005年3月)
- 2005年4月 愛知産業大学通信教育部造形学部デザイン学科 専任講師 (至2006年3月)
- 2005年4月 愛知産業大学造形学部建築学科 非常勤講師 (至2008年3月)
- 2006年4月 愛知産業大学通信教育部造形学部建築学科 専任講師 (至2009年3月)
- 2008年3月 芝浦工業大学大学院 博士号(学術)学位取得(論学博8号)[博士論文:建築形態要素の発見アルゴリズムに関する研究]
- 2009年4月 愛知産業大学通信教育部造形学部建築学科 准教授 (現在に至る)

【主な担当科目】

リサーチ演習(通信)、CAD I ~ III(面接)、卒業研究

【主な研究分野】

建築情報、CAD教育、建築教育

【所属学会等】

日本建築学会

【主な研究テーマ】

建築形態要素、CAD/BIM、社会人教育

【主な研究・発表等業績】

- 1.「大学の通信教育部におけるCAD科目での建築設計教育の工夫」、日本建築学会、第9回建築教育シンポジウム、建築教育研究論文報告集、2009年1月
- 2.「通信教育における、建築設計分野に特化した教育テキスト作成及び、学習の双方向性を踏まえた実証的調査研究—その2(2-2)」(共著)、放送大学教育振興会、平成27年度研究助成金交付、2015年3月
- 3.「おとなの住まい学」の可能性についての実態調査研究—建築を専門としない社会人のための建築学習支援に関する研究その1—(共著)、日本建築学会、2019年度大会(北陸)学術講演梗概集 E-2分冊、pp.19-20、2019年9月
- 4.「建築を専門としない社会人のための建築学習支援に関する研究—大学通信教育の設計演習を利用したおとなのケンチュク事始め—」(共著)、『住総研 研究論文集・実践研究報告集』(NO.46)、2020年 3月
- 5.「Object VRIによる模型を通じたコミュニケーションが建築教育に与える影響および学習支援への活用に関する研究」(共著)公益財団法人 建築技術教育普及センター 令和3年度調査・研究助成(2021年9月~2022年3月)

【社会的活動】

【その他の活動】

1. 著書(共著)『建築設計資料集成 [居住]』2001年10月、p.47のコラム「CADと住宅デザイン」担当
2. 建築教育資料製作請負(NPO建築大好き塾)